



こんにちは

村田 けい子 です

2020.10.30

№275

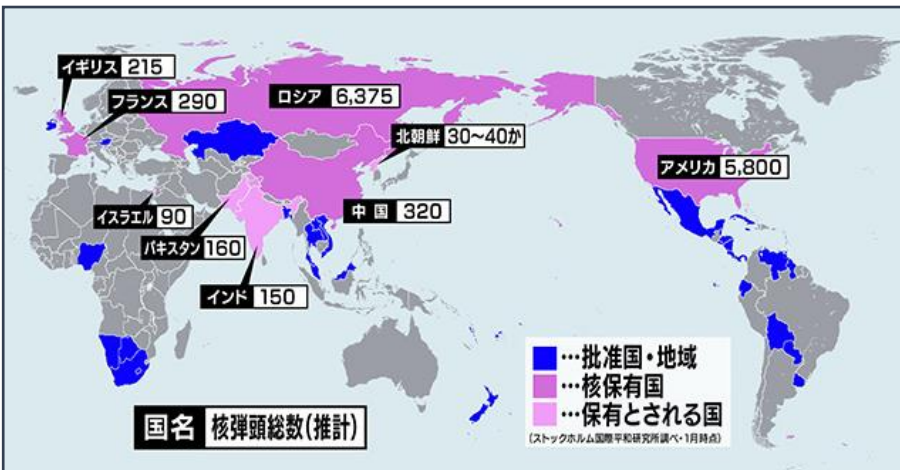
みなさんのご意見・ご要望をお寄せ下さい。フェイスブックやっています。

移動事務所 090-9144-8534

発行/日本共産党立科町議会議員 村田桂子 立科町塩沢1483 ☎0267 (56) 2868

核兵器禁止条約で世界は変わる！ 2020年10月24日

「核兵器禁止条約」を批准した国と地域は50に到達。 核兵器を禁止する条約 来年1月22日発効へ



ICAN フィン事務局長

「できないと思われていた核兵器を禁止する条約が発効する。核兵器は道徳に反するだけでなく、これからは違法になるのだ」

サーロー節子さん

(アメリカ在住の被爆者)

「社会の無関心にさらされたり、核保有国の外交官から見下されたこともありましたが、私たちは成し遂げました。亡くなった人たちのことを無駄にせず、同じような苦しみを味わう人が二度と出ないようにするという誓いを立てて、長年訴えてきました。達成感、満足感、感謝の思いでいっぱいです」

「批准」したあとは、それぞれの国内で法的に認める手続きで、条約は来年1月22日に効力を持つことに。長年核廃絶を求めてきた広島や長崎の被爆者やICANのメンバーは、「核兵器の時代の終わりが始まった」と喜びの声を上げました。若者たち、理論的支柱となった上の世代の活動家、そして被爆者が協力。賛同する国を粘り強く増やし、核兵器禁止条約の発効につなげました。

日本政府は率先して批准を！



秋の風物詩・家族の共同作業 柿すだれ



今週のパチリ

ご近所から「柿もぎにおいで」と誘われ籠をもって畑へ。平核(たね)無柿で、少し扁平のお供え餅の形をした柿が、木にびっしりとなっていました。この画像は、柿を下さった家の軒先。皮むきの跡がきれいな模様になっていたの何うと、皮むき器があるとのこと。右のように柿のへたのところにグサッと3本の針を刺し、くるくると回転させピーラーを当てて皮むきをするとのこと。へたのぴらぴらを取る人、柿を刺して皮むきする人、包丁で皮むきする人、10コづつ束ねてひもを結わえる人と仕事を分担して家族総出で干し柿づくり。仲良し家族のきずなは共同作業にあり。ワイワイ言いながらみんなで仕込む干し柿づくり。数えると146コ。4コは、出来具合を見るために、もういただいたとのこと。立科の風土が作る郷土のスイーツです。



点字の案内板

懸案だった庁舎のエレベーターがとうとう設置され動き始めました。

町役場は会議室が3階にあり、確定申告や会議など「階段の上がり降りが大変！」との声が寄せられていました。

足の悪い人などは「特に下りが大変」と、手すりにつかまりながら、そろそろと降りていました。

私自身も2年前に転んで左くるぶし付近を痛め、議会への上り下りには、痛みが走って苦労し、実感しました。

エレベーターができたことで、4階議場まで車いすも可能になります。より多くの方に議会へ足を運んでもらえるようになります。



4階、議場入口。ここでスリッパに履き替え。エレベーターから平らに進めるように少し床を上げる工事をしました。

庁舎に続き、公民館など公共施設もバリアフリーが進むといいですね。

10.27女性団体の「里づくりの会」町農林課と懇談

農林課よりのお二人から、前もって通知した質問13項目に文書と口頭で丁寧な説明を受けた後、参加者との質疑応答に。

「農業の町として何に力をいれているか」では「人づくりと農地の活用」、「将来の農業をどう発展させていくか」では立科町のコメ作りが収量全国一となった年があり品質は最高級の「特A」。リンゴも多産地と比べ高品質だが、数量が少なく全国に出回らない。加工品まで行かずに売り切れてしまう。野菜や畜産物も品質はそんな色ないが「数量が少ない」などの実態が語られました。

参加者からは多面的機能支払い交付金の対象となる組織が減っていることが指摘され、「申請手続きを役場職員や地域おこし協力隊、農業委員さんなどに助けてもらったらどうか」など提案がありました。

「女性に望むことは何か」の問いには、「農業と観光をつなぐこと」や伝統を伝える、郷土料理などを伝えることなどへの期待が語られました。



各界で活躍する女性たちから、時間いっぱい意見交換が行われた懇談会

11.15「地域医療と公立・公的病院を守る県民シンポジウム」

～コロナ禍の今こそ、病院再編ではなく、地域医療の拡充を～

＊13:00-17:00

＊長野バスターミナル会館

講演：「病院リスト公表の問題点と地域医療の課題」川西赤十字病院院長他3病院医師もパネリストで参加。

主催：県社会福祉推進協議会

日本の「水」「土」「種」は大丈夫？

11.21(土)13:30～ 老人福祉センター

堤 未果講演会「日本の食が売られる」

—子どもたちの未来を守れ—

「日本が売られる」(幻冬舎新書)の著者が立科に。

主催：立科町消費者の会 090-8743-6412

国政を語る会

武田良介参議院議員

10.31(土)14:00～

中央公民館大会議室



森友・加計問題どうする！ 日本学術会議の任命拒否問題、防衛費5兆4千億円、防災、コロナ、野党連合政権 etc.

質問・意見交流の時間もしっかり取ります。
ぜひお出かけ下さい。☎(56)1298 竹花